



第10回いわきビジネスアイデア・プランコンテスト2010（IBPC2010） 開催要項（案）

1. 目的

リーマン・ショック後、疲弊した日本経済は、回復の兆しはあるものの立ち上がれずにおり、地方経済はさらに厳しい状況にあります。

このような中、「いわきを豊かで、楽しくする」ことを目的に、第10回いわきビジネスアイデア・プランコンテスト2010（以下、「IBPC2010」という。）を開催します。いわきにおける次世代産業群・企業群を生み出す種子を見つけ、起業家精神の喚起と育成、新規開業者や起業家（アントレプレナー）の輩出を目標にしています。

最近、地域における多様な産業が相互に連携を図りながら、農産物等の加工品開発や直売所・レストランの開設など、地場農産物等の付加価値向上や販路拡大に向けた取組みが芽生えてきています。また、このような取り組みは、農業だけでなく、食品加工業や観光業、その他様々な異業種が連携・協力し、お互いの得意分野のノウハウを持ち寄ることで、相乗的な効果を発揮しています。

このような背景の中、IBPC2010のテーマを「農業」として開催することにより、農産物、人材、技術等の地域資源を効果的に結びつけた、新たな産業の創造を目指していきます。

IBPC2010は、起業のきっかけづくりです。すぐに起業予定の人、数年後に起業を考えている人、第2の創業や事業の多角化を考えている人、アイデアの腕試しをしたいと考えている人など、多くの個人・団体の応募を目標とします。

2. 主催・後援・協賛・事務局

- (1) 主催：第10回いわきビジネスアイデア・プランコンテスト2010実行委員会
- (2) 後援：いわき民報社・FMいわき・福島民報社・福島民友新聞社・社団法人いわき産学官ネットワーク協会・いわき地区NPOネットワーク
- (3) 協賛：東洋システム株式会社・富士通株式会社
- (4) 事務局：いわきリエゾンオフィス企業組合
- (5) 事務局担当：事務局長 佐藤フロンズ 事務局次長 諸橋鑑一郎

3. 実行委員会の構成

福島県いわき地方振興局・福島県ハイテクプラザいわき技術支援センター・いわき市いわき商工会議所・公益財団法人福島県産業振興センター・福島県中小企業団体中央会・

いわき明星大学・東日本国際大学・福島工業高等専門学校・ひまわり信用金庫・いわき信用組合・東洋システム株式会社・株式会社システムフォーワード・不二代建設株式会社・いわきリエゾンオフィス企業組合（以上、15 団体）

※ 実行委員会の役割などについては、実行委員会規約をご覧ください。

4. 標語

起業しませんか？あなたのチャレンジ応援します！

ーあなたのプラン・アイディアでいわきを豊かで、楽しくー

5. 募集内容

（1）ビジネスアイデア部門

いわきを豊かで楽しくするような、柔軟な発想のユニークなビジネスアイデアを募集します。

テーマ部門：農業（林業・水産業を含む）

農産物などを活用した、加工品開発や直売所・レストラン開設などのビジネスアイデア。生産者以外でも応募できます。

フリー部門：テーマは自由です。

観光、環境、エネルギー、IT（ICT）、ものづくり、サービス業などのビジネスアイデア。例えば、IT（ICT）を活用したビジネス、観光客の誘致、飲食店の開業など。

（2）ビジネスプラン部門

応募者が事業を行うことが原則です。あるいは、事業として実現できる内容でなければなりません。

テーマ部門：農業（林業・水産業を含む）

農産物などを活用した、加工品開発や直売所・レストラン開設などの農商工連携、農林水産業の6次産業化などに関するビジネスプラン。生産者以外でも応募できます。

フリー部門：テーマは自由です。

観光、環境、エネルギー、IT（ICT）、ものづくり、サービス業などのビジネスプラン。例えば、IT（ICT）を活用したビジネス、観光客の誘致、飲食店の開業など。

6. 応募資格

- （1）いわき市在住の人
- （2）いわき市内の企業や店舗に勤務している人、学校で学んでいる人
- （3）自分のアイデアやプランで、いわき市内で創業・起業を予定している人
- （4）上記（1）～（3）までの人を中心とした団体・グループ・企業・NPO 法人など

- (5) いわき市内に登録している起業・組合・NPO法人・社団・財団など
※ 応募資格に関する不明点については、事務局まで問合せしてください。

7. 応募期間

2010年9月6日(月)から10月19日まで

アイデア締切り・プラン一次締切り 9月30日(木)

プラン二次締切り 10月19日(火)

- ※ プラン一次締切りまでに応募した人は、二次締切りまでの期間にブラッシュアップの支援を受けることができます。

8. 応募方法・応募先

- (1) 規定の応募用紙をホームページからダウンロードして、必要事項を記載してメール添付で事務局へ提出します。
- (2) 提出方法は原則としてメール添付となります。その他の方法で提出する場合は、事前に事務局にご相談ください。
- (3) 提出先は、実行委員会事務局のいわきリエゾンオフィス企業組合とします。
ホームページ：<http://www.iwaki-liaison.co.jp/IBPC2010/>
メールアドレス：info@iwaki-liaison.co.jp

9. 応募上の注意点

- (1) 規定の応募用紙以外の書式では、受付しません。別添の参考資料、図、写真などは受け付けませんのでご注意ください。
- (2) 手書きの応募用紙は原則として受け付けません。
- (3) 応募用紙は返却しません。控えなどは、応募者の責任で取っておいてください。
- (4) 応募期間中であれば、応募用紙の差し替えは認めます。新しい応募用紙を提出してください。古い応募用紙は事務局で破棄します。何ページ目のどこを修正してくださいという依頼は受け付けできませんので、応募用紙をすべて出しなおしてください。
- (5) 応募内容に含まれる特許権などの知的所有権は応募者に帰属します。その場合はそのことを明示してください。
- (6) 応募内容、および応募者の秘密は厳守します。ただし、特別なノウハウや機密事項については、特許などの法的保護を、応募者の責任であらかじめ処置してください。その場合は、そのことを明示してください。
- (7) 受賞した場合、「応募者名」「プラン名」「応募概要」を公表します。マスコミにプレスリリースしますので、新聞などに掲載される場合もあります。あらかじめ承知の上、応募してください。

- (8) 「応募概要」は、応募用紙の書式に基づき、応募者本人が記載してください。
- (9) 匿名や仮の名前、ペンネーム、雅号での応募はできません。
- (10) 住所が特定できない場合は、応募することができません。
- (11) 企業・組合・特定非営利活動法人（NPO 法人）、グループやサークルなどでの応募もできます。その場合は、団体の代表者を応募者とします。
- (12) 必要に応じて、住民票や登記簿謄本、定款や会則を提出していただく場合があります。
- (13) 審査方法、および審査結果の個別の問合せについては一切お答えできません。ただし、審査基準とその内容については、ホームページで公表します。
- (14) その他、不明点は事務局へ問い合わせてください。問合せは原則としてメールかファックスを利用してください。

10. 審査 審査委員

審査は、一次審査（書類審査）と二次審査（プレゼンテーションによる公開審査）を行います。

(1) 一次審査（書類審査）

- ① 募集締切り後、審査委員が審査項目ごとに5段階採点により書類審査を行います。
- ② ビジネスアイデア部門の受賞候補者を決めます。正式には、公開審査当日に開催する審査委員会で最終決定します。
- ③ ビジネスプラン部門応募者から高得点獲得者上位数名を一次審査通過者とします。
- ④ ビジネスプラン一次審査通過者に、ビジネスプランのブラッシュアップ、プレゼンテーションの方法などについて、事務局などで支援します。

(2) 二次審査（公開審査）

- ① 一次審査通過者によるビジネスプランのプレゼンテーションを約20分行い、審査委員による質疑の後に審査を行います。
- ② 応募者は原則として公開審査、表彰式に参加します。

(3) 審査委員の構成

公開審査当日まで非公開とします。

11. 審査期間 公開審査日

(1) 書類審査期間

ビジネスアイデア 10月1日（金）から10月12日（火）まで

ビジネスプラン 10月20日（水）から10月27日（水）まで

(2) 書類審査結果通知

11月1日（月）頃

※ ただし、書類審査の結果を通知するのは、ビジネスプラン応募者のみです。

(3) 公開審査日

11月27日(土) 13時から17時まで

12. 賞金 賞品

(1) ビジネスプラン部門

最優秀賞<1件> 賞状・副賞(30万円)

テーマ部門・フリー部門、双方の中で最も優れたビジネスプラン

部門賞<2件> 賞状・副賞(5万円)

テーマ部門・フリー部門、それぞれの中で最も優れたビジネスプランに1件ずつ
(最優秀賞を除く)

(2) ビジネスアイデア部門

最優秀賞<1件> 賞状・副賞(ノートパソコン)

テーマ部門・フリー部門、双方の中で最も優れたビジネスアイデア

部門賞<2件> 賞状・副賞(図書券1万円)

テーマ部門・フリー部門、それぞれの中で最も優れたビジネスアイデアに1件ずつ
(最優秀賞を除く)

13. 表彰式

(1) 2010年11月27日(土) 13時から17時まで

第1部 公開審査(プレゼンテーション)

第2部 ビジネスアイデア発表会

第3部 表彰式・審査委員長講評

第4部 応募者、入賞者、参加者との交流会

(2) 応募者は、原則として全員この公開審査会に参加することとします。

14. 特典

(1) ビジネスプラン応募者は、プランの実現に向けて、中小企業診断士、経営者などの専門家からブラッシュアップの支援を受けることができます。

(2) 借入が必要な場合は、ひまわり信用金庫、いわき信用組合などの金融機関を斡旋します。

15. 予算

(1) 賞金、賞品、賞状・・・・・・・・・・425,000円

(2) チラシ、ポスター、新聞折込・・・・・・・・・・330,000円

(3) 会場費、会議費、飲食費・・・・・・・・・・130,000円

(4) 通信費	52,000 円
(5) 消耗品、コピー代	50,000 円
(6) 予備費	13,000 円
<hr/>	
	合計 1,000,000 円

16. 日程

- (1) 第1回実行委員会 7月23日(金)
- (2) 第1回審査委員会・第2回実行委員会 . . . 8月17日(火)
- (3) 募集受付開始 9月6日(月)
- (4) アイディア締切り・プラン一次締切り . . . 9月30日(木)
- (5) プラン二次締切り 10月19日(火)
- (6) 第2回審査委員会・第3回実行委員会 . . . 10月29日(金)
- (7) 第3回審査委員会・第4回実行委員会 . . . 11月27日(土)
- (8) 公開審査会・表彰式・交流会 11月27日(土)
- (9) 第4回審査委員会・第5回実行委員会 . . . 2011年1月予定